修理に出す前にお確かめください

原因	こうしましょう	参照ページ
カメラが動かない、またはボタンを押しても動かない。		
①電池の残量がない。	❶新しい電池を入れてください。	P. 25
②電源が切れている。	❷パワースイッチを押して、電源を入れてください。	P. 30
③電池の向きが正しくない。	❸電池を正しく入れ直してください。	P. 25
④寒さで電池の性能が一時的に低下した。	❹電池が冷えきっています。電池を使用する前に室温になるまで温めてください。屋外では電池をポケットに入れるなどして温めてください。	P. 14
⑤パソコンに接続している。	❺パソコンとの通信時は、カメラは動作しません。	
⑥カメラがスリープモードになっています。	❻シャッターボタンやズームレバーを操作してください。	P. 170
ビューファインダが点灯しない。		
①カメラがスリープモードになっています。	❶シャッターボタンやズームレバーを操作してください。	P. 170
②カメラが再生モードになっています。	❷モードダイヤルを撮影モードに設定してください	P. 54
液晶モニタが点灯しない。		
①カメラがスリープモードになっています。	❶シャッターボタンやズームレバーを操作してください。	P. 170
②カメラが電池節約モードになっています。	❷メニューでに設定をオフにしてください。	P. 171

原因	こうしましょう	参照ページ
シャッターボタンを押しても撮影ができない。		
①モードダイヤルが、▶にセットされている。	❶モードダイヤルを▶以外にセットしてください。	P. 54
②メモリゲージがすべて点灯している。	❷メモリーゲージの一番上が消灯するまで、お待ちください。	P. 22
③フラッシュの充電が完了していない。	❸一度シャッターボタンから指を離し、オレンジランプの点滅が終わってから、撮影してください。	P. 84
④🎞（ムービー）モードで撮影中、カードアクセスランプが点滅している。	❹撮影画像をカードに記録中です。カードアクセスランプが消えてから、撮影してください。	P. 76
⑤カードに問題がある。	❺エラーコード表示一覧でご確認ください。	P. 203
⑥カードの容量がいっぱいになった。	❻カードを交換する、不要な画像を消去するなどの操作を行ってください。消去する前、大切な画像はパソコンに転送してください。	P. 29
⑦撮影中やカードの書き込み中に電池がなくなった。	❼新しい電池と交換してください。	P. 25
⑧液晶モニタの表示が消えた。または、電池残量警告マークのみが点滅している。	❽電池を交換してください。（カード記録中の場合、完了するまでお待ちください。）	P. 25
⑨スマートメディアにライトプロテクトシールが貼られている、またはカメラにカードが入っていない。	❾新しいカードを入れてください。	P. 29

原因	こうしましょう	参照ページ
画像データに記録される日付が正しくない。		
①日付が設定されていない。	❶日付設定をしてください。（お買い上げ時には日付の設定がされていないので、記録されません。）	P. 32
②電池を抜いた状態で放置したので、日時設定が解除された。	❷再度、日付設定をしてください。	P. 32
自分で設定した機能が解除された。		
①設定を保持しないで、電源を切っている。	❶設定クリアをオフにしてください。	P. 152
画面表示が日本語ではなくなった。		
①メニュー表示の言語が、他の言語に設定されている。	❶言語を日本語に設定してください。	P. 35
フラッシュが発光しない。		
①フラッシュが閉じられている。	❶フラッシュスイッチを押して、フラッシュを起こしてください。	P. 82
②明るい被写体である。	❷フラッシュを強制的に発光させたい場合は、強制発光モードにしてください。	P. 82
③連写モードが設定されている。	❸ドライブモードを単写に設定してください。	P. 99
④🎥（ムービー）モードで撮影している。	❹🎥 モード以外に設定してください。	P. 54
⑤パノラマ撮影が設定されている。	❺パノラマモードを解除してください。	P. 105
⑥ファンクション撮影が白板・黒板になっている。	❻ファンクション撮影をオフにしてください。	P. 109

原因	こうしましょう	参照ページ
液晶モニタ上で再生ができない。		
①撮影モードになっている。	❶モードダイアルを ▶ にセットしてください。	P. 125
②カードに画像が記録されていない。	❷液晶モニタに「画像が記録されていません」と表示されます。撮影してから再生してください。	P. 38、39
③カードに問題がある。	❸エラーコード表示一覧でご確認ください。	P. 203
④テレビに接続している。	❹テレビに接続しているときは、液晶モニタは点灯しません。	P. 149
⑤表示がビューファインダになっている。	❺ INFO を押して液晶モニタを点灯させてください。	P. 40
ビューファインダが見えにくい。		
①視度調節が正しくない。	❶見やすいように調整してください。	P. 37
②明るさが合っていない	❷明るさを調整してください。	P. 165
液晶モニタが見にくい。		
①液晶モニタの明るさが適切でない。 ②太陽光の下である。	❶見やすいように調整してください。 ❷太陽の光を手などでさえぎるか、移動して太陽の光をさけてください。	P. 165
画像の回転、プロテクト、1コマ消去、全コマ消去 プリント予約、フォーマットができない。		
①スマートメディアにライトプロテクトシールが貼られている。	❶シールを剥がしてからご使用ください。（シールは再使用しないでください。）	P. 28

原因	こうしましょう	参照ページ
フラッシュを使って人物撮影したら、目が赤く写ってしまった。		
①フラッシュモードがオート発光になっている。	❶赤目軽減発光モードを使い、発生頻度を大幅に軽減できます。（フラッシュを用いた人物撮影では、目が赤く写ることがあります。これは網膜がフラッシュの光を反射するために、起こる現象で完全に防ぐことはできません。発生頻度や出方も個人差が大きく、また周囲の明暗等の撮影条件によっても異なります。）	P. 82
ピントの合っていない写真ができた。		
①シャッターボタンを押すときに手ぶれが起こってしまった。	❶カメラが動かないようにカメラを正しく構え、シャッターボタンを静かに押してください。夜景の撮影では、三脚などをお使いください。	P. 37
②ピントを合わせたいものが、AFターゲットマークからはずれてしまった。	❷ピントを合わせたいものを画面中央に持ってくるか、フォーカスロック撮影を行ってください。	P. 64、66
③レンズが汚れていた。	❸レンズをきれいにしてください。	P. 202
④セルフタイマー撮影で、カメラの前に立ってシャッターボタンを押した。	❹カメラの前に立たず、ファインダをのぞきながらシャッターボタンを押してください。	P. 95
⑤マニュアルフォーカスで被写体までの距離を確認せずに撮影してしまった。	❺マニュアルフォーカスの合焦距離範囲で撮影してください。	P. 70

原因	こうしましょう	参照ページ
撮影した画像が明るすぎる。		
①フラッシュモードが強制発光になっていた。	❶強制発光以外のフラッシュモードを選んでください。	P. 82
②被写体が明るすぎた。	❷露出補正をするか、カメラの向きを変えるなどの工夫をしてください。	P. 117
撮影した画像が暗い。		
①フラッシュを指などで覆ってしまった。	❶カメラを正しく構え、フラッシュを覆わないように気を付けてください。	P. 37
②撮りたいものがフラッシュ撮影範囲よりも遠くにあった。	❷フラッシュ撮影可能範囲内で撮影してください。	P. 83
③フラッシュを起こしていなかった。	❸フラッシュスイッチを押して、フラッシュを起こしてください。	P. 82
④逆光状態で小さい被写体を撮影した。	❹フラッシュモードを強制発光にセットするか、スポット測光モードにして撮影してください。	P. 82、86
⑤連写モードで撮影した。	❺連写モードでは、シャッター速度の最長秒時が短くなるので、暗い場所では通常よりも暗く写ります。	P. 99
室内で写した写真の色がおかしい。		
①照明の色が影響した。	❶照明に合わせてホワイトバランスを設定してください。	P. 118
②被写体に白い部分がなかった。	❷画角に白い被写体を入れて撮影するか、フラッシュモードを強制発光にして撮影してください。	P. 82
③ホワイトバランスの設定を間違えた。	❸光源に合わせてホワイトバランスを設定してください。	P. 118

原因	こうしましょう	参照ページ
画像の一部が欠けてしまった。		
①レンズに指やストラップがかかってしまった。	❶カメラを正しく構え、レンズに指やストラップをかけないように気を付けてください。	P. 37
画像のハレーション部に不自然な色がつく。		
①紫外線の影響で輝度差の大きい被写体（木漏れ日、夜景での明るい窓の枠、直射日光下の金属の反射など）を撮影すると、発生する場合があります。	❶UVフィルターを使用します。全体の色再現バランスを崩す場合がありますので、左記の条件下のみでのご使用をお薦めします。 ❷画像をパソコンでレタッチします。フォトレタッチソフト（Photoshop、Paint Shop Proなど）を使用して、レタッチします。不自然な色の部分をスポイトツールなどで抽出したあと、色域指定を行ない、色変換や色彩度の調整をする方法があります。レタッチの方法は、各ソフトウェアの取扱説明書をお読みください。	

カメラのお手入れと保管

使用後のカメラの取り扱い

電源を切り、レンズキャップをつけてください。

カメラのお手入れ

1 カメラの電源を切ります。(P. 30)

2 電池を取り出します(P. 25)。(ACアダプタをお使いの場合は、まず接続コードプラグをカメラから抜き、その後電源プラグをコンセントから抜いてください。)

3 **カメラの外側**... 柔らかい布でやさしく拭いてください。汚れがひどい場合は、うすめた低刺激のせっけん水に布をひたして、硬く絞ってから、汚れを拭き取ります。そのあと、乾いた布でよく拭きます。海辺でカメラを使用した場合は、真水で浸した布を硬く絞って拭き取ります。

液晶モニタとファインダ... 柔らかい布でやさしく拭きます。

レンズ... レンズブロワー（市販）でほこりを吹き払って、レンズクリーニングペーパーでやさしく拭きます。

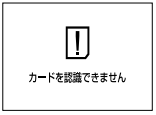
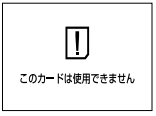
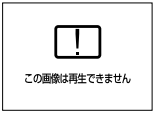
カード... 乾いた柔らかい布で拭きます。

注意

- 絶対にベンジンやアルコールなどの強い溶剤や化学雑巾を使わないでください。
- お手入れをする前に、必ず電池やACアダプタをカメラから取り外してください。
- レンズを汚れたままにしておくと、かびが生えることがあります。

エラーコード表示一覧

このカメラでは各種の警告をエラーコードで表示します。エラー表示は点滅します。

液晶モニタ表示	原因	こうしましょう
	カードが入っていません、または認識できません。	正しくカードを入れるか、別のカードを入れてください。
	撮影可能枚数が0のため撮影できません。	カードを交換するか、不要なコマを消去してください。
	カードが書込み禁止になっています。	スマートメディアに貼られたライトプロテクトシールを剥がしてください。
	このカードで撮影、再生、消去をすることができません。	カードが汚れている場合は、クリーニングペーパーで拭いてから再度カードを入れてください。それでもこの表示が消えないときは、このカードは使用できません。
	記録されている画像がこのカメラでは再生することができません。	パソコンなどの画像ソフトで再生して下さい。それも出来ない場合は、画像ファイルの一部が壊れています。

エラーコード表示一覧（つづき）

液晶モニタ表示	原因	こうしましょう
	カードがフォーマットされていません。	カードをフォーマットしてください。
	記録画像がないため、画像が再生できません。	撮影画像の入ったカードを入れてください。
	カードに空き容量がなく、プリント予約データを含む新たな記録をすることができません。	カードを交換するか、不要なコマを消去してください。
	カードカバーが開いています。	カードカバーを閉めてください。
	電池残量がないため、カメラは動作しません。	新しい電池、または充電された電池と交換してください。
表示なし	カメラ内部の温度が高くなっています。	電池を抜いてカメラが冷えるまで待ってください。

メニュー・マップ

● Pモード

トップメニュー	タブ	項目	選択肢
モードメニュー	撮影	ドライブ	単写、連写、高速連写、AF連写、BKT (±0.3、±0.7、±1.0/x3、x5)
		ISO感度	オート、100、200、400
		フラッシュ補正	−2.0〜+2.0
		スローシンクロ	先幕効果、赤目先幕、後幕効果
		ノイズリダクション	オフ、オン
		マルチ測光	オフ、オン
		デジタルズーム	オフ、オン
		フルタイムAF	オフ、オン
		AF方式	iESP、スポット
		スチル録音	オフ、オン
		スーパーマクロ	オフ、オン
		パノラマ	
		合成ツーショット	
		ファンクション撮影	オフ、モノクロ、セピア、白板、黒板
		AFターゲット選択	
		撮影情報表示	オフ、オン
		ヒストグラム表示	オフ、オン
	画像	画質モード	TIFF (2048x1536、3:2 2048x1360、1600x1200、1280x960、1024x768、640x480) SHQ (2048x1536、3:2 2048x1360、プリント拡大3200x2400) HQ (2048x1536、3:2 2048x1360、プリント拡大3200x2400) SQ1 (1600x1200、1280x960/高画質、標準) SQ2 (1024x768、640x480/高画質、標準)
		ホワイトバランス	オート、プリセット (☼ 晴天、☁ 曇天、☼ 電球、蛍光灯1 蛍光灯2 蛍光灯3)、ワンタッチ
		WB補正	−7〜+7
		シャープネス	−5〜+5
		コントラスト	−5〜+5
		彩度	−5〜+5
	カード	カードセットアップ	フォーマット、中止

次のページにつづく

● Pモード（つづき）

トップメニュー	タブ	項目	選択肢
モードメニュー	設定	設定クリア	オフ、オン
			日本語、ENGLISH、FRANCAIS、DEUTSCH
		PW ON/OFF設定	画面/オフ、1、2
			音/オフ、オン
		レックビュー	オフ、オン
		ビープ音	オフ、1、2/小、大
		シャッタ音	オフ、1、2/小、大
		スリープ時間	30秒、1、3、5、10分
		マイモード設定	現設定（登録、中止）、クリア（クリア、中止）、カスタム*／MY1、MY2、MY3、MY4
		ファイル名メモリ	リセット、オート
		ピクセルマッピング	
		モニタ調整	−……♦……＋
		日時設定	
		m/ft設定	m、ft
		ビデオ出力	NTSC、PAL
		電池節約モード	オフ、オン
		ショートカット設定	A、B、C／撮影タブの項目すべてと
			画像タブに含まれる項目すべて
		カスタムボタン設定	AEロック、ドライブ、ISO感度、A/S/Mモード、スローシンクロ、ノイズリダクション、デジタルズーム、フルタイムAF、AF方式、スチル録音ファンクション撮影、撮影情報表示、ヒストグラム表示、画質モード、ホワイトバランス、スーパーマクロ
ドライブ			前ページドライブの選択肢と同様
画質モード			前ページ画質モードの選択肢と同様
ホワイトバランス			前ページホワイトバランスの選択肢と同様

＊「カスタム」の選択肢は、P. 163の「マイモード設定」が適応される項目をお読みください。

● A/S/Mモード

トップメニュー	タブ	項目	選択肢
モードメニュー	撮影	ドライブ	単写、連写、高速連写、AF連写、BKT (±0.3、±0.7、±1.0/x3、x5)＊
		ISO感度	100、200、400
		A/S/Mモード	A、S、M
		フラッシュ補正	−2.0〜+2.0
		スローシンクロ	先幕効果、赤目先幕、後幕効果
		ノイズリダクション	オフ、オン
		マルチ測光	オフ、オン
		デジタルズーム	オフ、オン
		フルタイムAF	オフ、オン
		AF方式	iESP、スポット
		スチル録音	オフ、オン
		スーパーマクロ	オフ、オン
		合成ツーショット	
		ファンクション撮影	オフ、モノクロ、セピア、白板、黒板
		AFターゲット選択	
		撮影情報表示	オフ、オン
		ヒストグラム表示	オフ、オン
	画像	画質モード	TIFF (2048x1536、3:2 2048x1360、1600x1200、1280x960、1024x768、640x480) SHQ (2048x1536、3:2 2048x1360、プリント拡大3200x2400) HQ (2048x1536、3:2 2048x1360、プリント拡大3200x2400) SQ1 (1600x1200、1280x960/高画質、標準) SQ2 (1024x768、640x480/高画質、標準)
		ホワイトバランス	オート、プリセット（☼晴天、☁曇天、☼電球、蛍光灯1 蛍光灯2 蛍光灯3）、ワンタッチ
		WB補正	−7〜+7
		シャープネス	−5〜+5
		コントラスト	−5〜+5
		彩度	−5〜+5
	カード	カードセットアップ	フォーマット、中止

次のページにつづく

＊ Mモードでは選択できません。

● A/S/M/モード（つづき）

トップメニュー	タブ	項目	選択肢
モードメニュー	設定	設定クリア	オフ、オン
		言語	日本語、ENGLISH、FRANCAIS、DEUTSCH
		PW ON/OFF設定	画面/オフ、1、2 音/オフ、オン
		レックビュー	オフ、オン
		ビープ音	オフ、1、2/小、大
		シャッタ音	オフ、1、2/小、大
		スリープ時間	30秒、1、3、5、10分
		マイモード設定	現設定（登録、中止）、 クリア（クリア、中止）、 カスタム*/M1、M2、M3、M4
		ファイル名メモリ	リセット、オート
		ピクセルマッピング	
		モニタ調整	−……♦……＋
		日時設定	
		m/ft設定	m、ft
		ビデオ出力	NTSC、PAL
		電池節約モード	オフ、オン
		ショートカット設定	A、B、C/撮影タブの項目すべてと 画像タブに含まれる項目すべて
		カスタムボタン設定	AEロック、ドライブ、ISO感度、 A/S/Mモード、スローシンクロ、 ノイズリダクション、デジタルズーム、 フルタイムAF、AF方式、スチル録音 ファンクション撮影、撮影情報表示、 ヒストグラム表示、画質モード、 ホワイトバランス、スーパーマクロ
ドライブ			前ページドライブの選択肢と同様
画質モード			前ページ画質モードの選択肢と同様
ホワイトバランス			前ページホワイトバランスの選択肢と同様

＊「カスタム」の選択肢は、P. 163の「マイモード設定」が適応される項目をお読みください。

● モード

トップメニュー	タブ	項目	選択肢
モードメニュー	撮影	ドライブ	単写、連写、高速連写、AF連写、BKT (±0.3、±0.7、±1.0/x3、x5)*
		ISO感度	オート*、100、200、400
		1/2/3/4	1、2、3、4
		フラッシュ補正	−2.0〜+2.0
		スローシンクロ	先幕効果、赤目先幕、後幕効果
		ノイズリダクション*	オフ、オン
		マルチ測光	オフ、オン
		デジタルズーム*	オフ、オン
		フルタイムAF	オフ、オン
		AF方式	iESP、スポット
		スチル録音	オフ、オン
		スーパーマクロ	オフ、オン
		パノラマ*	
		合成ツーショット	
		ファンクション撮影	オフ、モノクロ、セピア、白板、黒板
		AFターゲット選択	
		撮影情報表示	オフ、オン
		ヒストグラム表示	オフ、オン
	画像	画質モード	TIFF (2048x1536、3:2 2048x1360、1600x1200、1280x960、1024x768、640x480) SHQ (2048x1536、3:2 2048x1360、プリント拡大3200x2400) HQ (2048x1536、3:2 2048x1360、プリント拡大3200x2400) SQ1 (1600x1200、1280x960/高画質、標準) SQ2 (1024x768、640x480/高画質、標準)
		ホワイトバランス	オート、プリセット（晴天、曇天、電球、蛍光灯1 蛍光灯2 蛍光灯3）、ワンタッチ
		WB補正	−7〜+7
		シャープネス	−5〜+5
		コントラスト	−5〜+5
		彩度	−5〜+5
	カード	カードセットアップ	フォーマット、中止

次のページにつづく

* モード設定のもとになったモードによっては選択できません。各々のメニューマップをご覧ください。

注意：

- P、A/S/M/、、、、、、で設定したモードでカメラを使用している場合、モードメニューは、それぞれもととなったモードメニューと同じになります。各々のメニュー・マップをご覧ください。

● MY モード（つづき）

トップメニュー	タブ	項目	選択肢
モードメニュー	設定		
			日本語、ENGLISH、FRANCAIS、DEUTSCH
		PW ON／OFF設定	画面/オフ、1、2
			音/オフ、オン
		レックビュー	オフ、オン
		ビープ音	オフ、1、2/小、大
		シャッタ音	オフ、1、2/小、大
		スリープ時間	30秒、1、3、5、10分
		マイモード設定	現設定（登録、中止）、クリア（クリア、中止）、カスタム*／MY1、MY2、MY3、MY4
		ファイル名メモリ	リセット、オート
		ピクセルマッピング	
		モニタ調整	−……+……+
		日時設定	
		m/ft設定	m、ft
		ビデオ出力	NTSC、PAL
		電池節約モード	オフ、オン
		ショートカット設定	A、B、C／撮影タブの項目すべてと画像タブに含まれる項目すべて
		カスタムボタン設定	AEロック、ドライブ、ISO感度、A/S/Mモード、スローシンクロ、ノイズリダクション、デジタルズーム、フルタイムAF、AF方式、スチル録音ファンクション撮影、撮影情報表示、ヒストグラム表示、画質モード、ホワイトバランス、スーパーマクロ
ドライブ			前ページドライブの選択肢と同様
画質モード			前ページ画質モードの選択肢と同様
ホワイトバランス			前ページホワイトバランスの選択肢と同様

＊「カスタム」の選択肢は、P. 163の「マイモード設定」が適応される項目をお読みください。

注意：

P、A/S/M/、、、、、、で設定したMYモードでカメラを使用している場合、モードメニューは、それぞれもととなったモードメニューと同じになります。各々のメニュー・マップをご覧ください。

● / / / / / モード

トップメニュー	タブ	項目	選択肢
モードメニュー	撮影	ドライブ	単写、連写、高速連写、AF連写、BKT (±0.3、±0.7、±1.0/x3、x5)
		ISO感度	オート、100、200、400
		フラッシュ補正	−2.0〜+2.0
		スローシンクロ	先幕効果、赤目先幕、後幕効果
		マルチ測光	オフ、オン
		デジタルズーム*	オフ、オン
		フルタイムAF	オフ、オン
		AF方式	iESP、スポット
		スチル録音	オフ、オン
		スーパーマクロ*	オフ、オン
		パノラマ*	
		合成ツーショット	
		ファンクション撮影	オフ、モノクロ、セピア、白板、黒板
		AFターゲット選択	
		撮影情報表示	オフ、オン
		ヒストグラム表示	オフ、オン
	画像	画質モード	TIFF (2048x1536、3:2 2048x1360、1600x1200、1280x960、1024x768、640x480) SHQ (2048x1536、3:2 2048x1360、プリント拡大3200x2400) HQ (2048x1536、3:2 2048x1360、プリント拡大3200x2400) SQ1 (1600x1200、1280x960/高画質、標準) SQ2 (1024x768、640x480/高画質、標準)
		ホワイトパラメータ	オート、プリセット（晴天、曇天、電球、蛍光灯1 蛍光灯2 蛍光灯3）、ワンタッチ
		WB補正	−7〜+7
		シャープネス	−5〜+5
		コントラスト	−5〜+5
		彩度	−5〜+5
	カード	カードセットアップ	フォーマット、中止

次のページにつづく

＊ モードでは選択できません。

● / / / / / モード（つづき）

トップメニュー	タブ	項目	選択肢
モードメニュー	設定	設定クリア	オフ、オン
			日本語、ENGLISH、FRANCAIS、DEUTSCH
		PW ON／OFF設定	画面/オフ、1、2
			音/オフ、オン
		レックビュー	オフ、オン
		ビープ音	オフ、1、2/小、大
		シャッタ音	オフ、1、2/小、大
		スリープ時間	30秒、1、3、5、10分
		マイモード設定	現設定（登録、中止）、クリア（クリア、中止）、カスタム*／1、2、3、4
		ファイル名メモリ	リセット、オート
		ピクセルマッピング	
		モニタ調整	−……+
		日時設定	
		m/ft設定	m、ft
		ビデオ出力	NTSC、PAL
		電池節約モード	オフ、オン
		ショートカット設定	A、B、C／撮影タブの項目すべてと
			画像タブに含まれる項目すべて
		カスタムボタン設定	AEロック、ドライブ、ISO感度、A/S/Mモード、スローシンクロ、ノイズリダクション、デジタルズーム、フルタイムAF、AF方式、スチル録音ファンクション撮影、撮影情報表示、ヒストグラム表示、画質モード、ホワイトバランス、スーパーマクロ
ドライブ			前ページドライブの選択肢と同様
画質モード			前ページ画質モードの選択肢と同様
ホワイトバランス			前ページホワイトバランスの選択肢と同様

＊「カスタム」の選択肢は、P. 163の「マイモード設定」が適応される項目をお読みください。

● モード

トップメニュー	タブ	項目	選択肢
ムービー録音			オフ、オン
モードメニュー	撮影	ISO感度	オート、100、200、400
		デジタルズーム	オフ、オン
		フルタイムAF	オフ、オン
		スーパーマクロ	オフ、オン
		ファンクション撮影	オフ、モノクロ、セピア
	画像	WB補正	−7〜+7
		シャープネス	−5〜+5
		コントラスト	−5〜+5
		彩度	−5〜+5
	カード	カードセットアップ	フォーマット、中止
	設定	設定クリア	オフ、オン
		言語	日本語、ENGLISH、FRANCAIS、DEUTSCH
		PW ON／OFF設定	画面/オフ、1、2
			音/オフ、オン
		ビープ音	オフ、1、2/小、大
		ファイル名メモリ	リセット、オート
		ピクセルマッピング	
		モニタ調整	−……+……+
		日時設定	
		ビデオ出力	NTSC、PAL
		電池節約モード	オフ、オン
画質モード			HQ、SQ
ホワイトバランス			オート、プリセット（☼ 晴天、☁ 曇天、☼ 電球、蛍光灯1 蛍光灯2 蛍光灯3）、ワンタッチ

● AUTO モード

トップメニュー	選択肢
ドライブ	単写、連写、高速連写、AF連写
画質モード	SHQ (2048x1536)
	HQ (2048x1536)
	SQ1 (1280x960)
	SQ2 (640x480)
日時設定	
カードセットアップ	フォーマット、中止

● ▶ モード

トップメニュー	タブ	項目	選択肢
モードメニュー	再生	録音	
	編集*1	リサイズ	640 x 480、320 x 240、中止
		トリミング	新規作成、中止
	カード	カードセットアップ	全コマ消去、フォーマット
	設定	設定クリア	オフ、オン
		🔊📺	日本語、ENGLISH、FRANCAIS、DEUTSCH
		PW ON／OFF設定	画面/オフ、1、2
			音/オフ、オン
		画面登録	決定、中止
		再生音量	オフ、+1～+5
		ビープ音	オフ、1、2/小、大
		モニタ調整	−……♦……＋
		日時設定	
		ビデオ出力	NTSC、PAL
		インデックス表示	4、9、16
自動再生*1			
ムービープレイ*2		ムービー再生	再生、コマ送り、中止
		インデックス作成	決定、再設定、中止
		ムービー編集	決定、再設定、中止
情報表示			
ヒストグラム表示			

*1 ムービー再生時は表示されません。
*2 静止画再生時は表示されません。

メニュー機能初期設定

モード / メニュー機能	AUTO			ASM	P	▶
ドライブ	単写		—	単写		—
ISO感度	オート			100	オート	—
A/S/M	—			A	—	
フラッシュ補正	±0		—	±0		—
スローシンクロ	—	先幕効果	—	先幕効果		—
ノイズリダクション	—			オフ		—
マルチ測光	—	オフ	—	オフ（M:機能選択不可）	オフ	—
デジタルズーム	—	オフ（:機能選択不可）	オフ			—
フルタイムAF	—	オフ	オン	オフ		—
AF方式	iESP		—	iESP		—
スチル録音	オフ		—	オフ		—
スーパーマクロ	—	オフ（:機能選択不可）	オフ			—
ファンクション撮影	—	オフ				—
撮影情報表示	—	オフ	—	オフ		
ヒストグラム表示	—	オフ	—	オフ		
画質モード	HQ (2048 x 1536)		HQ (320 x 240)	HQ (2048 x 1536)		—
ホワイトバランス	オート（プリセット選択時：晴天）					—
WB補正	—	±0				—
シャープネス	—	±0				—
コントラスト	—	±0				—
彩度	—	±0				—

●「—」の設定は、そのモードでは設定できませんが、他のモードで設定した状態で働くものがあります。
＊ モードの初期設定は、選択した撮影モードによって変わります。

メニュー機能初期設定（つづき）

モード / メニュー機能	AUTO	🎭 ✂ 🏔 ⛰ 🌃 📹	🎥	ASM	P	▶
設定クリア	—	オン				
🌐	—	日本語				
PW ON／OFF設定	—	画面／1、音／オン				
レックビュー	オン		—	オン		—
再生音量	—					オフ
ビープ音	—	1／大				
シャッタ音	—	1／大	—	1／大		—
スリープ時間	—	3分				—
画面登録	—					PWON
マイモード設定	—	現設定	—	現設定		—
ファイル名メモリ	—	リセット				—
モニタ調整	—	±0				
日時設定	年月日/2002/1/1					
m/ft設定	—	m	—	m		—
ビデオ出力	—	NTSC				
電池節約モード	—	オフ				—
ショートカット設定	—	A:ドライブ B:画質モード C:ホワイトバランス	—	A:ドライブ B:画質モード C:ホワイトバランス		—
カスタムボタン設定	AEL		—	AEL		—
インデックス表示	—					9

- 「—」の設定は、そのモードでは設定できませんが、他のモードで設定した状態で働くものがあります。

＊🎭 モードの初期設定は、選択した撮影モードによって変わります。

モード別撮影機能一覧

機能＼モード	AUTO			ASM	P
静止画撮影	○	○	—	○	○
ムービー撮影	—	—	○	—	—
A/S/M/モード切替え	—	—	—	○	—
絞り値設定	—	—	—	○	—
絞り優先撮影	—	—	—	○	—
シャッター速度設定	—	—	—	○	—
シャッター優先撮影	—	—	—	○	—
マニュアル撮影	—	—	—	○	—
マイモード設定	—	○	—	○	○
マイモード撮影	—	—	—	—	—
ズーム	○	○（では設定不可）	○	○	○
デジタルズーム	—	○（では設定不可）	○	○	○
オートフォーカス	○	○	○	○	○
フォーカスロック	—	○	○	○	○
AF方式	—	○	—	○	○
フルタイムAF	—	○	○	○	○
AFターゲット選択	—	○	—	○	○
マニュアルフォーカス	—	○	—	○	○
フラッシュ　オート発光	○	○	—	○	○
フラッシュ　赤目軽減発光	○	○	—	○	○
フラッシュ　強制発光	—	○	—	○	○
フラッシュ　先幕効果	—	○	—	○	○
フラッシュ　赤目先幕効果	—	○	—	○	○
フラッシュ　後幕効果	—	○	—	○	○
フラッシュ補正	—	○	—	○	○

○：設定可　—：設定不可

＊ モードで選択した撮影モードによっては、使えない機能もあります。各機能のページをお読みください。

モード別撮影機能一覧（つづき）

モード / 機能	AUTO	🙂 🌂 🏔 ▲ 🌙 📷	🎥	ASM	P
スポット測光	—	○	○	○	○
マルチ測光	—	○	—	○	○
AEロック	—	○	—	○	○
マクロ撮影	○	○	○	○	○
セルフタイマー撮影	○	○	○	○	○
リモコン操作	○	○	○	○	○
連写	○	○	—	○	○
高速連写	○	○	—	○	○
AF連写	○	○	—	○	○
オートブラケット撮影	—	○	—	○	○
パノラマ撮影	—	○（📷では設定不可）	—	—	○
合成ツーショット	—	○	—	○	○
ファンクション撮影	—	○	○	○	○
画質モード設定	○	○	○	○	○
ISO感度設定	—	○	○	○	○
露出補正	—	○	○	○	○
オートホワイトバランス	—	○	○	○	○
ホワイトバランス設定 ☼, ☁, ☼, 卌, ワンタッチ	—	○	○	○	○
WB補正	—	○	○	○	○
シャープネス設定	—	○	○	○	○
コントラスト設定	—	○	○	○	○
彩度設定	—	○	○	○	○
ノイズリダクション	—	🌙のみオン固定	—	○	○
カスタムボタン設定	—	○	—	○	○

○：設定可　—：設定不可

＊ M モードで選択した撮影モードによっては、使えない機能もあります。各機能のページをお読みください。

モード / 機能	AUTO			ASM	P
ショートカット設定	—	○	—	○	○
マイモード設定	—	○	—	○	○
設定クリア	—	○	○	○	○
ビープ音	—	○	○	○	○
シャッタ音	—	○	—	○	○
レックビュー	—	○	—	○	○
スリープ	—	○	○	○	○
電池節約	—	○	○	○	○
情報表示	—	○	—	○	○
ヒストグラム表示	—	○	—	○	○
PW ON/OFF設定	—	○	○	○	○
モニタ調整	—	○	○	○	○
ファイル名メモリ設定	—	○	○	○	○
ピクセルマッピング	—	○	○	○	○
m/ft設定	—	○	—	○	○
ビデオ出力設定	—	○	○	○	○
言語設定	—	—	—	—	○

○：設定可　—：設定不可

＊ iモードで選択した撮影モードによっては、使えない機能もあります。各機能のページをお読みください。

アフターサービス

- 保証書はお買い上げの販売店からお渡しいたしますので「販売店名・お買い上げ日」等の記入されたものをお受け取りください。もし記入もれがあった場合は、ただちにお買い上げの販売店へお申し出ください。また保証内容をよくお読みの上大切に保管してください。
- 本製品のアフターサービスに関するお問い合わせや、万一故障の場合はお買い上げの販売店、または当社サービスステーションにご相談ください。使用説明書等にしたがったお取扱いにより、本製品が万一故障した場合は、お買い上げ日より満一ヶ年間「保証書」記載内容に基づいて無料修理いたします。
- 保証期間経過後の修理等については原則として有料となります。
- 当カメラの補修用性能部品は、製造打ち切り後５年間を目安に当社で有しております。したがって本期間中は原則として修理をお受けいたします。なお、期間後であっても修理可能な場合もありますので、お買い上げの販売店または当社サービスステーションにお問い合わせください。
- 本製品の保証、修理、サービスは日本国内でのみ有効です。本製品は日本国内専用のため、海外での修理はできません。万一、海外で故障・不具合が生じた場合は、持ち帰って日本国内の当社サービスステーションまでご依頼ください。
- 本製品の故障に起因する付随的損害(撮影に要した諸費用、および撮影により得られる利益の喪失等)については補償しかねます。また、運賃諸掛かりはお客様においてご負担願います。
- 修理品をご送付の場合は、修理箇所を指示した書面を同封し、十分な梱包でお送りください。また送付の控えが残るよう、宅配便か書留小包のご利用をお願いします。

仕様

形式	デジタルカメラ(記録・再生型)
記録方式	
静止画	デジタル記録、JPEG（DCF準拠)、TIFF非圧縮、DPOF対応
静止画音声	Waveフォーマット準拠
ムービー	QuickTime Motion JPEG に準拠
記録媒体	3V（3.3V） スマートメディア、4MB～128MB（2MBは使えません） xDピクチャーカード（16～128MB）
記録コマ数 （16MBカード使用時）	音声記録なしのとき 1枚(TIFF: 2048 x 1536) 約2枚(SHQ: 3200 x 2400) 約8枚(HQ: 3200 x 2400) 約11枚(SQ1: 1600 x 1200) 約26枚(SQ2: 1024 x 768)
カメラ部有効画素数	320万画素
記録画素数	3200x2400ピクセル(SHQ/HQ) 2048x1536ピクセル(TIFF/SHQ/HQ) 2048x1360ピクセル(TIFF/SHQ/HQ) 1600x1200ピクセル(TIFF/SQ1) 1280x960ピクセル(TIFF/SQ1) 1024x768ピクセル(TIFF/SQ2) 640x480ピクセル(TIFF/SQ2)
レンズ	オリンパスレンズ：5.9～59mm、F2.8～F3.5、7群10枚(35mmフィルム換算38～380mm相当)
測光方式	撮像素子によるデジタルESP測光およびスポット測光
絞り	W：F2.8～F8 T ：F3.5～F8
シャッター	メカニカルシャッター併用
静止画	1～1/1000秒（Mモード：16～1/1000秒） （スローシンクロ時：4～1/1000秒）
ムービー	1/30 ～ 1/10000秒

仕様（つづき）

ビューファインダ	0.44型（インチ）TFTカラー液晶（低温ポリシリコン）、約180000画素
液晶モニタ	1.5型(インチ)TFTカラー液晶(低温ポリシリコン)、約114000画素
フラッシュ充電時間	約6秒(常温時、新品電池使用)
オートフォーカス	TTL方式AF、コントラスト検出方式／ 焦点調節範囲：0.1m～∞(W) 1.2m～∞(T)
コネクタ	DC入力端子・USB端子・A／V出力端子 ・外部フラッシュ端子
自動カレンダー機能	2099年まで自動修正
使用環境	
温度	0～40℃(動作時)／－20～60℃(保存時)
湿度	30～90%(動作時)／10～90%(保存時)
電源	電池はCR-V3（当社製LB-01）リチウム電池パック2個、あるいは単3ニッケル水素電池、ニッカド電池、アルカリ電池、リチウム電池4本、または専用ACアダプタを使用。 ※マンガン電池は使用できません。
大きさ	幅107.5mm x 高さ76mm x 厚さ77.5mm （突起部除く）
質量	310g(電池／カード別)

外観・仕様は改善のため予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

用語解説

画素数
画像を形成する最小単位の点を指す。画素数が多いほど、サイズの大きな画像を作るのに適しています。

画像サイズ
画像を構成する点（ピクセル）の数で表した画像の大きさのこと。例えば、640 x 480で撮影した画像は、パソコンのモニタの設定が640 x 480のときではモニタ全体に表示されますが、1024 x768ではモニタの一部分にだけ表示されます。

銀塩写真
ハロゲン化銀を使った、従来からあるフィルムを用いた写真のことをいいます。

けられ
撮影画面内に邪魔なものが入り、被写体が完全に写らないとき、またファインダで覗いたときに、撮影レンズの鏡胴で視野の一部が見えないことも、けられといいます。撮影レンズに不適切なフードを使った場合など、視野の四隅が暗くなることもいいます。

コントラスト検出方式
被写体までの距離を測るのに、使用している方法。被写体のコントラストの大小を検出することで、ピントがあったかどうかを検出します。

絞り
レンズを通して入ってくる光量を調節する機構。値が小さいほど光が多く入り、値が大きいほど入る光が少なくなります。そのレンズで使える最小の絞り値にすることを、開放するといい、絞り値を大きくするのを絞り込むといいます。

シンクロ端子
外部フラッシュとカメラとの接続のための端子。

デジタルESP測光 (electro selective pattern)
CCD出力を分割測光によって、周辺と中心部を個別に測光し、演算して露出を決める測光方法。

バックライト
液晶モニタを背面から照らすための光源。

フラッシュブラケット
フラッシュとカメラを連結させる器具。

リングフラッシュ
フラッシュの発光体であるクセノン管を、ちょうど蛍光灯のサークラインのように、リング状にしたフラッシュ。

露出
画像が写るために得る光の量。シャッター速度で時間、絞りでレンズを通して入ってくる光の量を、調節して露出を決めます。

アルファベット順

Aモード・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
(aperture priority mode)
絞り優先AEモード。絞り値は自分で決め、カメラが絞り値にしたがってシャッター速度を変化させ、適正な露出で撮影するモード。

AE・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
(automatic exposure)
自動露出。カメラに内蔵された露出計で自動的に決める方式。このカメラには、絞りとシャッタースピードをカメラに任せるPモード、絞り値を決めてシャッタースピードをカメラに任せるAモード、シャッタースピードを決めて絞り値をカメラに任せるSモードの3種類のAEがあります。Mモードでは、絞り値とシャッタースピードの両方を決める必要があります。

CCD・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
(charge coupled device)
レンズを通して入ってきた光りを受けて、電気信号に変換する素子。CCDで受けた光をRGBの信号に変換して一つの画像を作り出します。

DCF・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
(design rule for camera file system)
電子情報技術産業協会(JEITA)で制定された、画像ファイルに関する規格。

DPOF・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
(digital print order format)
デジタルカメラの自動プリントアウト情報を記録するフォーマット。撮影したい画像を保存したカードにプリントしたい画像の指定や、枚数の指定情報を記録することで、DPOF対応のプリントアウトサービスや、家庭でのプリントアウトを自動で行うことができます。

EV・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
(exposure value)
露出値。絞り値がF1、シャッター速度が1秒のときの光量をEV0と規定し、それより絞りを一段絞ったり、シャッター速度を一段早くするごとに、数値は1ずつ多くなります。EVは明るさとISO感度でも表せます。

ISO・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
国際標準化機構(ISO)の規格で決められた、フィルム感度の表示法。「ISO 100」と表記します。数値が大きくなるほど、光に対する感度が強くなり、少ない光でも感光します。

JPEG（joint photographic experts group）
カラー静止画の圧縮方式。このカメラで撮影した写真（画像）は、画質をSHQ/HQ/SQに設定すると、JPEG形式でカードに記録されます。パソコンに読み込めば、グラフィックス用のアプリケーションソフトで加工したり、インターネット閲覧ソフト（ブラウザ）で見れます。

Mモード（manual mode）
シャッター速度と絞り値を、自分で設定して撮影するモード。

NTSC/PAL（National Television Systems Committee/Phase Alternating Line）
テレビの放送方式。NTSCは主に、日本、北米、韓国で使用され、PALは主にヨーロッパ諸国や中国で使用されています。

Pモード（program mode）
プログラムAEモード。カメラが自動的に、適正な絞り値とシャッター速度を設定して撮影するモード。

Sモード（shutter speed priority mode）
シャッタースピード優先AEモード。シャッタースピードを自分で決め、カメラがシャッタースピードにしたがって絞り値を変化させ、適正な露出で撮影するモード。

TFT（thin-film transistor）カラー液晶モニタ
薄膜技術によるカラー液晶モニタ。

TIFF（tagged image file format）
モノクロやカラーの画像データを圧縮しないで保存するためのフォーマット。スキャナ用やグラフィックス用のアプリケーションで扱えます。

TTL（through-the-lens）方式
カメラ内部に受光体を置き、レンズを通ってきた光を直接測光する露出調節機構。

TTL-AUTO
外部フラッシュの機能。ストロボから発光された光を、撮影レンズを通してカメラの受光体で受け、この光量調節信号をストロボ本体に発信して、発光量をコントロールする方式。

索引

英数字

A（絞り優先）.....60
A/V出力端子.....17
AC アダプタ.....26
AEロック.....90
AEメモリ.....89
AFターゲット選択.....69
AFターゲットマーク.....65
AF方式.....67
AF連写.....99
AUTO（フルオート）.....56
DC 入力端子.....17
DPOF.....180
ENGLISH.....36
ESP 測光.....86
HQ.....110
ISO感度.....115
M（マニュアル）.....62
m/ft設定.....179
NTSC.....178
OK/ メニューボタン.....16
P（プログラム）.....59
PAL.....178
PW ON/OFF設定.....172
S（シャッター優先）.....61
SHQ.....110
SQ.....110
TIFF.....110
USB 端子.....17
xDピクチャーカード.....28
1 コマ再生.....125
1 コマ消去.....146
1 コマ予約.....184
3：2.....114

あ行

赤目軽減.....79
アルカリ電池.....25
インデックス再生.....137
インデックス作成.....130
液晶モニタ.....16、165
液晶モニタボタン.....16
オート発光.....79
オートフォーカス.....65
オートホワイトバランス.....118
音量.....143

か行

カード.....28
カードカバー.....17
回転表示.....151
外部フラッシュ.....191
画質.....110
画質モード.....110
カスタムボタン.....154
画像サイズ.....111
画面登録.....174
簡単再生.....126
記念写真撮影.....56
強制発光.....79
クローズアップ再生.....136

蛍光灯.....118
広角.....77
光学ズーム.....77
高画質.....110
合成ツーショット.....107
高速連写.....99
コネクタカバー.....17
コマ番号.....21
コントラスト.....122

さ行

再生モード.....125
再生モードメニュー.....52
彩度.....123
撮影可能秒数.....75
撮影可能枚数.....72
撮影モード.....54
撮影モードメニュー.....49
三脚穴.....17
自動再生.....127
視度調節ダイヤル.....37
絞り値.....60、62
絞り優先撮影.....60
シャッター速度.....61、62
シャッターボタン.....64
シャッター優先撮影.....61
シャープネス.....121
十字ボタン.....16
充電式電池.....26
情報表示.....164
ショートカットメニュー.47、157
スーパーマクロ.....94
ズーム.....77
ストラップ.....24
ストラップ取付部.....17
スピーカー.....17、143
スポーツ撮影.....56
スポット測光.....86
スマートメディア.....28
スリープ.....170
スローシンクロ.....80
晴天.....118
設定クリア.....152
設定保持.....152
セルフタイマー.....95
セルフポートレート撮影.....57
全押し.....64
全コマ消去.....147
全コマ予約.....182
測光.....86

た行

単写.....99
デジタルズーム.....78
手ぶれ警告.....72
テレビ再生.....149

電球.....118
電池.....25
電池カバー.....17
電池残量.....22
電池節約.....171
トップメニュー.....47
ドライブ.....99
トリミング.....139
曇天.....118

な行

日時設定.....32
ノイズリダクション.....124

は行

発光禁止.....80
パノラマ.....105
半押し.....64
ビープ音.....166
ピクセルマッピング.....177
ヒストグラム.....168
ビデオ出力.....178
ビューファインダ.....16、37
ピント.....65
ファイル番号.....21
ファイル名メモリー.....175
ファンクション撮影.....109
風景撮影.....56
フォーカス.....65
フォーカスロック.....66
フォーマット.....148
フラッシュ.....79
フラッシュ充電.....84
フラッシュ発光予告.....72
フラッシュ補正.....85
フラッシュモード.....79
プリント予約.....180
フルオート撮影.....56
フルタイムAF.....68
プログラム撮影.....59
プロテクト.....145
望遠.....77
ポートレート撮影.....56
ホワイトバランス.....118

ま行

マイモード.....160
マクロ.....93
マニュアル撮影.....62
マルチ測光.....87
緑ランプ.....64
ムービー撮影.....75
ムービー再生.....129
ムービー編集.....133
ムービープレイ.....128
メモリゲージ.....22
モード.....54
モードメニュー.....49
モニタ調整.....165

や行

夜景撮影.....57

ら行

ライトプロテクトシール 28
リサイズ.....139
リチウム電池.....25
リモコン 97
レックビュー.....169
連写.....99
レンズ.....17
録音 .....103、104、144
露出補正.....117

わ行

ワンタッチホワイトバランス...119

お問い合わせ窓口

商品に関する技術的なお問い合わせ窓口

オリンパス光学工業株式会社カスタマーサポートセンター

● ホームページによる情報提供

製品仕様、パソコン接続、OS対応、Q&Aなど各種情報を、当社ホームページでご提供しております。

オリンパスホームページ

http://www.olympus.co.jp/

より「サポート」→「デジタルカメラ／プリンタ関連」へ進み、ご利用ください。

● 電話・FAXによるお問い合わせ

TEL フリーダイヤル 0120-084215

携帯電話・PHSからは 0426-42-7499

FAX 0426-42-7486

営業時間 平日 9:30～21:00

土・日・祝日 10:00～18:00

（年末年始、システムメンテナンス日を除く）

お問い合わせいただく前に（お願い）

より迅速、正確にお答えするために、お手数ですが別冊のデジタルカメラ／パソコン接続操作説明書の巻末のサポート用カルテの内容を、あらかじめご確認ください。

MEMO

OLYMPUS

オリンパス光学工業株式会社

〒163-8610　東京都新宿区西新宿1の22の2　新宿サンエービル

●ホームページによる情報提供について

製品仕様、パソコンとの接続、OS対応の状況、Q&Aなどの各種情報を、当社のホームページでご提供しております。

オリンパスホームページ　http://www.olympus.co.jp/

より「サポート」→「デジタルカメラ／プリンタ関連」へ進み、ご利用ください。

●電話等でのご相談窓口

カスタマーサポートセンター

フリーダイヤル **0120-084215**

携帯電話・PHSからは **0426-42-7499**

FAX **0426-42-7486**

※調査等の都合上、回答までにお時間をいただく場合がありますので、ご了承ください。

営業時間　平日　9：30～21：00

土・日・祝日　10：00～18：00

（年末年始、システムメンテナンス日を除く）

国内サービスステーション（修理受付窓口）

※土・日曜、祝日および年末年始は原則として休業させていただきます。オリンパスプラザ内の東京サービスステーションは土曜も営業しております。

東　京	〒101-0052	千代田区神田小川町1の3の1　小川町三井ビル(オリンパスプラザ内)	Tel.03(3292)1931
札　幌	〒060-0034	札幌市中央区北4条東1の2の3　札幌フコク生命ビル	Tel.011(231)2320
仙　台	〒981-3133	仙台市泉区泉中央1の13の4 泉エクセルビル	Tel.022(218)8421
名古屋	〒460-0003	名古屋市中区錦2の19の25　日本生命広小路ビル	Tel.052(201)9571
大　阪	〒542-0081	大阪市中央区南船場2の12の26　オリンパス大阪センター	Tel.06(6252)6991
広　島	〒730-0013	広島市中区八丁堀16の11　日本生命広島第2ビル	Tel.082(228)3821
福　岡	〒810-0004	福岡市中央区渡辺通3の6の11　福岡フコク生命ビル	Tel.092(761)4466

©2002 OLYMPUS OPTICAL CO., LTD.

1AG6P1P1411　　VT393804